

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 01-196648

(43)Date of publication of application : 08.08.1989

(51)Int.Cl.

G06F 13/00

G06F 15/00

H04L 13/00

(21)Application number : 63-022360

(71)Applicant : NEC CORP

(22)Date of filing : 01.02.1988

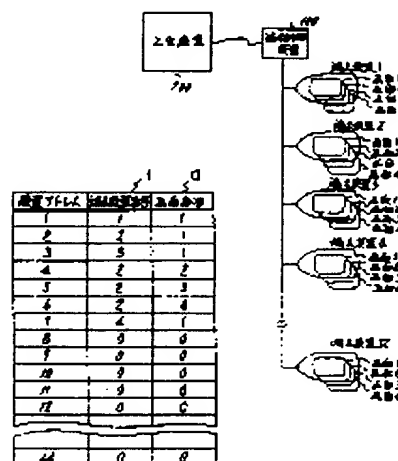
(72)Inventor : ONO YUKIO

(54) TERMINAL CONTROLLER

(57)Abstract:

PURPOSE: To efficiently operate a terminal control device even when there is a limit in the using range of a device address by initially causing a terminal equipment number and a picture number to be an unusing condition, successively registering the terminal equipment number and picture number when an on-line work is started and causing the numbers to be the unusing condition when the on-line work is ended.

CONSTITUTION: The device address to be added to a message in order to clear the address or sending destination of the message which is transmitted and received with a high order device and a device address table to show correspondence between a terminal equipment number A and a picture number B are equipped. The terminal equipment number A and picture number B are initially caused to be the unusing condition and when the deceleration of the on-line work start is executed, the terminal equipment number A and picture number B are successively registered. Then, when the declaration of the on-line work end is executed, the numbers are caused to be the unusing condition. Thus, even when there is the limit in the using range of the device address, the terminal equipment can be efficiently operated.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

⑫ 公開特許公報(A) 平1-196648

⑤ Int. Cl. 4

G 06 F 13/00
15/00
H 04 L 13/00

識別記号

3 5 2
3 1 7

庁内整理番号

7218-5B
7361-5B
7240-5K

⑬ 公開 平成1年(1989)8月8日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

⑭ 発明の名称 端末制御装置

⑯ 特 願 昭63-22360

⑰ 出 願 昭63(1988)2月1日

⑱ 発 明 者 小 野 由 紀 夫 東京都港区芝5丁目33番1号 日本電気株式会社内

⑲ 出 願 人 日本電気株式会社 東京都港区芝5丁目33番1号

⑳ 代 理 人 弁理士 内 原 晋

明 細 書

1. 発明の名称

端末制御装置

2. 特許請求の範囲

複数個の仮想画面を有するものを含め複数個の端末装置を制御する端末制御装置において、

上位装置との間で送受信されるメッセージの宛先や送出元を明らかにするために前記メッセージに付加される装置アドレスと端末装置番号および画面番号との対応を示すための装置アドレステーブルを備え、

前記端末装置番号と画面番号は、初期には未使用状態としておき、オンライン業務開始の宣言が行われると当該端末装置番号と画面番号が順次に登録され、またオンライン業務終了の宣言が行われると前記未使用状態とするようにしたことを特徴とする端末制御装置。

3. 発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

本発明は端末制御装置、特に複数個の仮想画面を有するものを含め複数個の端末装置を制御する端末制御装置に関する。

(従来の技術)

上位装置と複数台の端末装置を通信回線で接続し、問い合わせ業務のオンライン業務等を行なう時は、周知のように、上位装置との間で送受信されるメッセージの宛先および送出元がわかるように、メッセージには装置アドレスが付加され、端末制御装置には、装置番号と装置アドレスを対応させる装置アドレステーブルを設けるようにしている。

ところが近年、端末装置の機能向上から1台の端末装置が複数個の仮想画面を持って上位装置とオンライン業務を実行することが可能になってきた。また、端末制御装置の制御可能台数の拡大も可能になってきている。例えば、第2図に示すように、それぞれが4個の仮想画面を有する32台

特開平1-196648(2)

の端末装置を制御する場合に128個の装置アドレスが必要になる。

しかしながら端末制御装置の性能およびその他の外部条件から装置アドレスの使用範囲が64個分しかとれないという制限がある場合、従来の端末制御装置では、オンライン業務用として使用可能な端末装置の台数を16台に制限するか、1台の端末装置でオンライン業務用として使用可能な画面数を32個に制限するかして装置アドレスを割り当てたり、外部から変更可能な装置アドレス用テーブルを用意して、端末制御装置はこのテーブルを参照して端末装置の画面番号に対応した装置アドレスを決定するようにしている。

〔発明が解決しようとする課題〕

上述した従来の端末制御装置は、装置アドレスの範囲が端末装置の全仮想画面数より少ない場合には、前者では、使用可能な端末装置の台数か、または1台の端末装置で使用可能な仮想画面数のいずれかをあらかじめざるを得ず、後者においては、一度装置アドレステーブルが決められると、未使

システムの構成図である。本オンラインシステムでは、端末制御装置100に最大32台の端末装置1〜32を接続でき、各端末装置内では最大4個までの仮想画面で上位装置200とのオンライン業務が可能であるとしている。

第2図の端末制御装置100が所有する装置アドレステーブルの形式を示したのが第1図である。本実施例では上位装置200と端末装置1〜32間で伝送されるメッセージに付加される装置アドレスの使用可能範囲が1〜64であるものとする。

本テーブルは電源投入直後は、装置アドレスと端末装置番号イ、画面番号ロの対応が未決定で未使用状態にある。端末装置の電源が投入され、その端末装置の画面1〜4のいずれかから、オンライン業務開始の宣言があった時、端末制御装置100は、本テーブル未使用状態の装置アドレスを、若い番号のものから順次に決定し、端末装置番号と画面番号を書き入れる。第1図の例では、端末装置1の画面1、端末装置2の画面1、端末装置3の画面1、端末装置2の画面2、端末装置2の画面

(2) 用の装置アドレスがあっても装置アドレステーブルで指定された端末装置と仮想画面以外のものは使用できないという問題点がある。

〔課題を解決するための手段〕

本発明の端末制御装置は、複数個の仮想画面を有するものを含め複数個の端末装置を制御する端末制御装置において、

上位装置との間で送受信されるメッセージの宛先や送元を明らかにするために前記メッセージに付加される装置アドレスと、端末装置番号および画面番号との対応を示すための装置アドレステーブルを備え、

端末装置番号と画面番号は、初期には未使用状態としておき、オンライン業務開始の宣言が行われるとその端末装置番号と画面番号が順次に登録され、またオンライン業務終了の宣言が行われると未使用状態とするようにしたことを特徴とする。

〔実施例〕

次に、本発明について図面を用いて説明する。

第2図は本発明を説明するためのオンラインシ

3. 端末装置2の画面4、端末装置4の画面1の順にオンライン業務の開始されたことを示す。

また、今まで使用中であった画面について、オンラインの終了宣言があった時は、該当する端末装置番号、画面番号のエリアを未使用の状態("0"とする)をセットする。その後、他の端末装置内の画面からオンライン開始の宣言があった時はその装置アドレスは使用可能となる。

〔発明の効果〕

以上説明したように本発明によれば、上位装置と端末制御装置間で伝送されるメッセージに付加される装置アドレスの使用範囲に制限がある場合にも端末装置を効率的に稼働させることが可能となる。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の一実施例を示す図、第2図は一実施例を説明するための、一般のオンラインシステムの構成図である。

代理人 弁理士 内 原 晋

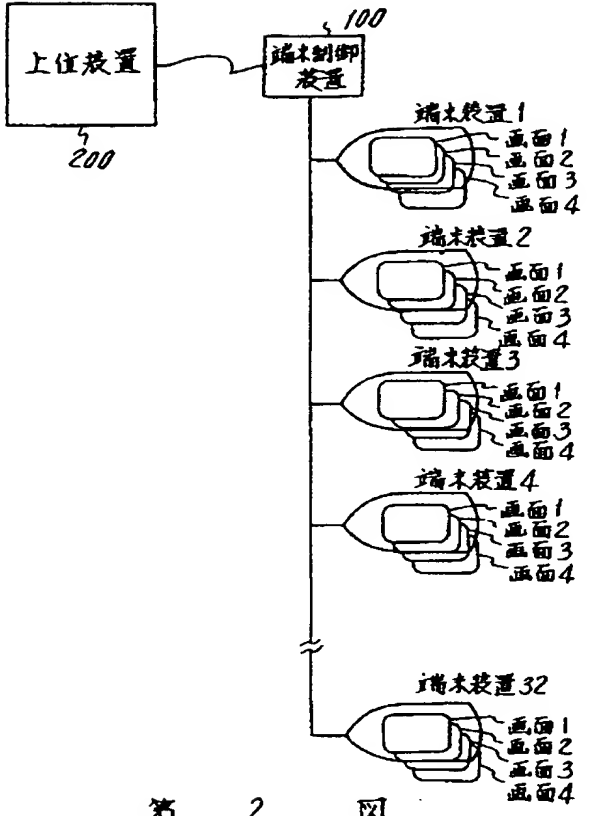
1

0

装置アドレス	端末装置番号	画面番号
1	1	1
2	2	1
3	3	1
4	2	2
5	2	3
6	2	4
7	4	1
8	0	0
9	0	0
10	0	0
11	0	0
12	0	0
64	0	0

第 1 図

(3)



第 2 図